

## ■質問

「設計GL」・「根入れ深さ」の関係、設定方法について、教えてください。

## ■回答

「設計GL」・「根入れ深さ」の関係、設定方法を、下記に示します。

## ①「設計GL」

- ・‘基礎地盤データ’作成時に入力設定します。
- ・ボーリング柱状図を作成するためのデータであり、計算に反映しません。

Q&A[No.9105・No.9112] 参照

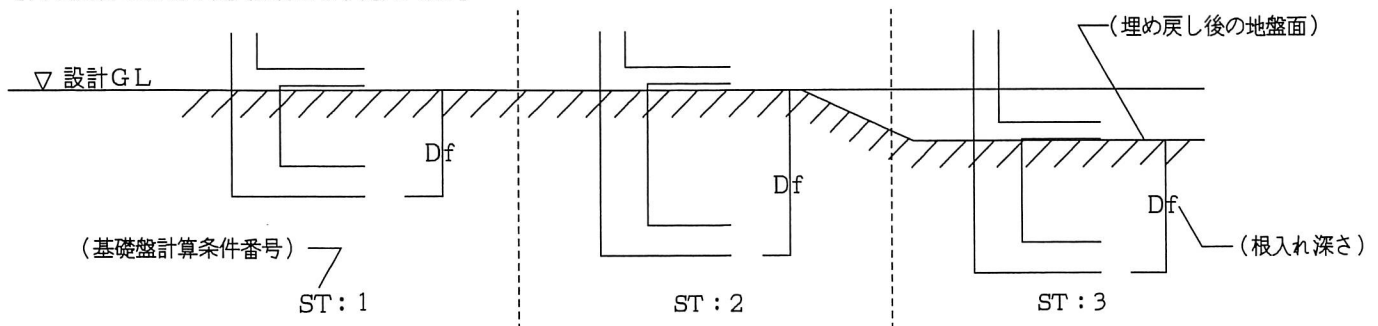
## ②「根入れ深さ」:Df

- ・‘直接基礎地耐力計算条件’データ作成時に入力設定します。
- ・地耐力計算時に採用します。

Q&A[No.9106・No.9112] 参照

(参考図)

[同じ建物の基礎で根入れ深さが異なる場合]



- ① それぞれ、根入れ深さ Df が異なる。
- ② よって、許容地耐力が異なるため、それぞれの基礎盤計算条件番号 (ST) を設定する。(ST=1~3)
- ③ 基礎盤計算条件番号を配置し、許容地耐力を計算する。

(計算データ設定) ※ 詳細は Q&A [No. 9106] 参照

[直接基礎地耐力計算条件] ダイアログ

基礎盤計算条件	
ST:	1 (追加、修正、削除したい計算条件)
算定式	$q_a = 1/3 (\alpha \cdot c \cdot N_c + \beta \cdot \gamma_1 \cdot B \cdot \eta \cdot N_\gamma + \gamma_2 \cdot D_f \cdot N_q)$
基礎盤の形状	<input checked="" type="radio"/> 正方形
	<input type="radio"/> 長方形 短辺長さ B(m) 1.0 長辺長さ L(m) 1.0
	<input type="radio"/> 布(連続)
形状係数	$\alpha$ 1.20 $\beta$ 0.30
内部摩擦角(度)	$\phi$ 25
支持力係数	$N_c$ 20.7 $N_\gamma$ 10.7 $N_q$ 6.8
粘着力 c (kN/m <sup>2</sup> )	0.0
基礎の寸法効果による補正係数	$\eta$ 1.0
根入れ深さ(m) Df	2.0 (根入れ深さ入力)
支持地盤の単位体積重量(kN/m <sup>3</sup> )	$\gamma_1$ 17
根入れ土の単位体積重量(kN/m <sup>3</sup> )	$\gamma_2$ 17
地耐力 (kN/m <sup>2</sup> )	100
地盤のヤング率(kN/m <sup>2</sup> )	5000
耐水版	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり
<input type="button" value="コピー"/> <input type="button" value="貼り付け"/> <input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="初期値セット"/> <input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="削除"/>	
<input type="button" value="閉じる"/>	